

自己評価・外部評価・運営推進会議

№	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念は利用者や訪問者、職員に見えるように玄関に掲示している。また、職員は名札の裏に理念と役割、年度目標を記載して携帯している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている ㊤. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内会に加入しているがコロナウイルス流行にてゴミ運動や催し物は中止。現在は5類へ移行になった為、今後は感染対策を徹底し参加していきたい。年に4回広報誌を配布している。運営推進会議にも町内会から参加いただいている。	広報誌で認知症や介護についての情報を伝えていた。コロナウイルス5類へ移行となり地域に向けた認知症の勉強会などの開催検討していく。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度は毎回開催し、討議を行い、審議内容を議事録に残している。会議内で頂いた意見があれば、毎月の合同ユニット会議で職員が話し合い結果については、次回運営推進会議で報告している。			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市役所又は保健所等の機関からのメールを確認後、回答して必要時には連絡する等の対応をしている。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施設を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	委員会を設置し、マニュアルも整備されている。予防用具についても利用状況の確認を行っており事業所にて必須研修を開催している。玄関は周辺の車の交通量が多いことから、ご家族の要望により施設している。		A. 十分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	委員会を設置し、マニュアルも整備されている。事業所にて必須研修を開催しており、虐待を発見した時の対応も周知され、虐待(疑い)通報報告書がある。		A. 十分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必須研修にて学習の機会をもっている。学習会を行い参加できなかった職員にも資料を配付し理解に努めている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入退居時は契約書に基づいて説明を行い、理解・納得して頂けるように不安や疑問点について回答している。改訂があった時には説明を行い、同意を得ている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	満足度調査を年2回実施している。利用者の日々の様子も面会時に伝え意見を頂いている。苦情受付窓口を契約時に説明し玄関先にも明記しており、ご意見箱の設置もしている。苦情は推進会議でも報告し、外部からの意見をいただく機会を設けている。		B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月、合同ユニット会議を開催し意見を出すことができる。出席できない職員も事前に議案の閲覧を行い意見や議題の入力を行っている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	キャリアラダーによる段位制度取り入れ、面接・人事考課をそれぞれ年2回実施している。また、年2回健康診断、年1回の腰痛チェックとストレスチェックを実施している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護の現場では腰痛が聞かれているが、腰痛チェックではどのくらいの割合で腰痛の方がいるのかと質問あり。総務課で全体の割合は管理していると回答した。腰痛ある職員には入浴介助等の業務について緩和できるように配慮している。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度より事業所としてWeb研修を取り入れた。ホーム内でも学習会を月1回設けており、研修計画の中から各自希望する研修を受講している。また、キャリアラダーを通し技術・知識の現状把握を行い指導や研修の機会に活用している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホーム協議会に加入しており、研修を通して交流を図っている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の気持ちを尊重しながら出来ることやりたいことを把握し、本人の思いに沿った役割などをもっていただき力を発揮してもらるようにしている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会は感染対策を行い、対面での面会を行っている。面会マニュアルを設けご家族と共有することで円滑な面会が出来ている。ご利用者とご家族の繋がりが途切れないように努めている。			
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の普段の言動の中から思いや希望を確認し、ご家族からの意見や意向も把握に努めている。希望や意向などはカンファレンスにて検討し介護計画にも反映している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者より希望を確認して、モニタリング、評価を行っている。課題がある時はカンファレンスにて検討を行っている。また、ご家族にも要望や不安について確認して意見をいただいている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別に日々のケアの中での出来事や気付いたことを経過記録に記載し、介護計画に反映している。また、経過記録で日々の様子を情報共有している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々のカルテ記入のほか、各勤務帯での申し送りも行ない情報共有している。	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族より相談を受け、必要な時には他サービス利用のアドバイスをす等、ニーズに合わせた対応を行っている。また、他サービスにスムーズ			

				に移行できるように情報提供など連携に努めている。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内会に加入している。グループホームを理解してもらえるように年4回の地域へ広報誌を配布し地域とのつながりをもっている。地域行事への参加は感染症もありできていなかった。			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者やご家族が希望する医療機関の受診ができている。必要に応じて、専門医受診のアドバイスをし、円滑に受診が行えるように情報提供書の作成をしている。職員の付き添い時には、受診結果をご家族に必ず報告し、情報の共有を図っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看護師及び管理者が病院と情報共有し、連携を図っている。入退院についてもマニュアルがあり、それを基に職員も迅速に対応することができる。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院後ご家族に主治医より入院経過について話があればこちらにも連絡頂きたいと伝え、ご家族の了解を得て地域連携室の相談員と密に連絡を取り早期に退院できるように支援している。	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化や終末期の指針、マニュアルを作成しており、明確化している。病院との情報交換をしやすいことから早い段階で情報の共有を行い、受け入れ体制を整えることができる。ご家族との話し合いを随時行い、本人やご家族の思い・意向を共有している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時マニュアルに沿って迅速に対応することができる。教育委員会必須研修として救急蘇生法やAEDの活用方法などに参加している。また、併設施設や病院に24時間相談できる体制をとっている。			

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	災害時マニュアルに沿って対応できるように職員各自の役割も明確化している。避難訓練年2回行い避難方法の徹底ができて併設病院や事業所の応援を得ることができる体制をとっている。災害時のBCPを整備中	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援						
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人情報の取り扱いやプライバシーについては研修を行っている。声のかけ方、言葉使い、ケア時のプライバシーについても配慮している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	声掛け等により利用者の想いを確認し、その方が望む生活ができるようにケアをしている。また、希望や意向については介護計画にも反映している。		
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の好みを確認、把握しメニューに取り入れ提供している。職員と一緒に食事の準備や盛り付け、片付けすることを介護計画に入れている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	体重測定は毎月実施している。カルテに毎食の摂取量を記載し体調を管理、把握している。水分制限がある方については、医師と相談して実施しており、事業所管理栄養士にもアドバイスをもらえる環境である。		
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後に口腔ケアを実施している。個々の口腔状態を観察し、適した口腔ケアを検討、実施している。口腔内で問題がある場合にはかかりつけ医に相談し、指導を受けている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者個々に合った方法で対応しており、状態に変化が生じた時等は、その都度カンファレンス、見直しを行っている。対応する際は、羞恥心やプライバシーに配慮している。自然	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部講師による排泄ケアの学習会を年2回実施しており、個別の排泄ケアや皮膚トラブル防止に役立っている。管理栄養士指導の下、牛乳等の乳製品を毎日摂取できるように提供している。

				排便を目的とし毎日、牛乳などの乳製品を摂取できるよう提供している。			
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の手合わせで曜日や時間帯を決めず、個々に合わせた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々に合わせた入浴を週2回12月は、ゆず湯を楽しめるように支援している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の体調や生活習慣に応じて対応し、面会や外出等があった時は状態をみながら休息できるように配慮している。また、眠剤を服用している方の受診時には、適切な調整が行えるように情報提供をしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看護師が薬の管理を行っている。誤薬のないようにダブルチェックをしている。服薬による変化があった時は記録に残し、ご家族や医師に報告している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬により入居者に変化があった場合は、看護師に報告後、早い段階で受診を検討している。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の生活歴や身体状態の把握、1人1人の好きなことや出来る事を行うことで役割や楽しみを持てるように配慮している。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の意見を聞きながら、季節を感じるような行事を計画し、楽しんでいただけるように支援している。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族や利用者とは相談して金銭管理の方法を検討し、同意のもと実施している。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人やご家族の希望を伺い、電話で話をする等の支援や季節の折には職員と一緒に、ハガキや写真を同封し、生活の様子をお伝えしている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時にご本人やご家族と話し、なじみの家具を使用している。気温や明るさも利用者に関心ながら調整している。必要に応じ、夜間帯は居室の足元に常夜灯を使用している。壁画も季節に応じた作品を掲示している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入所時に意向の確認を行っており、ケアに取り入れている。また、ケアプラン更新時にはご家族・ご本人に再度意向を確認し、ケアプランに反映させている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入所時に生活歴や習慣等をご家族・ご本人に関心取りしており、フェースシートの作成をし、ケアに活かしている。入所後も新たな場面においてご家族・ご本人に関心取りをし、情報を得ながら支援を行っている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	医師・看護師と連携を取り、情報共有しながら利用者の健康面・医療面の支援を行っている。普段よりカンファレンス等を実施し、安全面・環境面に配慮し、利用者の過ごしやすい施設サービスを提供している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族と利用者の希望、要望を確認し、利用者1人ひとりのペースに合わせてケアを提供している。			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族・利用者の希望があれば私物の持参を受け入れ、管理している。また、茶碗や湯呑等もなじみのものを持ってきていただき、使用している。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナウイルス流行により行事での外出はドライブみであったが、現在は5類へ移行になった為、感染状況を考慮しながら希望時は自宅や墓参りへの外出が行えている。地域の祭事は参加できていない。			
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の好み、できる事を個別レクとして家事や工作、塗り絵、歌等行って頂いている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日課の体操やレクリエーション、季節の行事を行うことで利用者がいきいきと過ごすことが出来るように支援している。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	レクリエーションの工夫はどういったものを行なっているかとの質問あり。りんご便りにも掲載するようにお菓子作りや季節の行事を行っているとお返事。A評価でもよいのではないかと意見あり。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	感染予防対策をしながら天気の良い日には散歩やゴミ運動の参加を行っていたが地域の人々と交流はもてていなかった。			コロナウイルスが5類になって以降は町内会の行事も以前と同様になってきている。感染症予防対策を講じながら交流の機会をもっていきたい。
49	総合	本人は、このGHにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	馴染みの職員がかかわりを持つことで安心した生活が継続できるようにしている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	